

心不全地域連携パスとは？

地域の「専門病院」「かかりつけ医」「介護施設・事業所」が心不全手帳を使って連携する医療介護連携システムです。



●心不全手帳



●地域連携心不全情報共有シート



●地域連携心不全Q&A

●心不全E-learning

1 心不全手帳を使い体調を共有

- 心不全手帳は患者さんの**体調**を地域で**共有**する資料です。
- 患者さんは手帳を記録し、外来・介護事業所に持参します。**心不全悪化**がないか手帳を**確認**しましょう。
- 連携メモ欄**を使い、地域で**コミュニケーション**をとります

2 情報共有シートを使い心不全管理を支援

- 心不全情報共有シートは心不全管理と支援方法を記載した連携病院からの**申し送り**です。
- 情報を共有し**切れ目のない支援**を行いましょ

3 心不全Q&A・E-learningで心不全を学ぶ

- 地域連携心不全Q&A、心不全E-learningは**心不全管理と支援方法**を学ぶための資料です
- 各教育資料は**西部医師会**の**HP**から入手できます

連携病院

鳥取大学、山陰労災病院、米子医療センター、博愛病院、境港済生会病院

心不全地域連携パス協力医

鳥取県西部医師会は、心不全診療に関する研修をうけ、地域の心不全診療に協力いただけるかかりつけ医を「心不全地域連携パス協力医」と認定しています。